

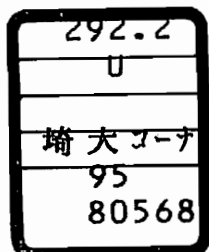
魏晉南北朝期の地理書思想史的研究
— 「華陽国志」等の地方志を中心として —

(05801003)

平成5・6年度科学研究費補助金（一般研究C）研究成果報告書

平成7年3月

研究代表者 薄井俊二
(埼玉大学教育学部助教授)





は し が き

自らの存在するこの世界を、空間的・平面的な広がりの中でどう把握するか。これが地理思想のひとつの課題であり、そこで提示されたものが地理的世界観である。

伝統的中国において、地理的世界観を構成する大きな要素のひとつに「華-夷観念」があった。漢民族を、世界の中心に位置するもの、唯一文明的なもののみなし、異民族を周辺に位置するもの、非文明的なものとするこの観念は、古い歴史を持つものと考えられる。しかし、これが理論化され、中国に定着したのは、その文明的なものの実体として儒教を選択し、現実に前後400年間に亘って中国を統治し続けた「漢王朝」においてであろう。

しかし、「漢王朝」を受けたいわゆる「魏晉南北朝」の分裂の400年間において、この「華-夷観念」とそれに基づく地理的世界観は大きく揺さ振られることとなった。中国世界は南北の二つに分断され、世界を統一する要であった皇帝が、同時に複数並立することとなる。しかもそれまで「中華」の中心が位置していた「中原」は、異民族の支配下に入る。その一方、「中華」を担ってきた人々の多くは、かつては「辺境」の地とされていた長江流域に移り住むことを余儀なくされる。こうした政治世界における変動は、「華」文明の文化と異民族文化との衝突・融合をもたらす一方、「華-夷観念」の混乱動揺を引き起こした。さらに、「皇帝を頂点に頂く政治世界」とは異なった世界観を有する「仏教」が、中国社会の各階層に浸透し、中国人たちの精神構造に大きな変化をもたらしてくるのもこの時期のことである。こうなれば、「漢王朝」において形成されていた「統一的」で「全体的」な地理的世界観も、当然見直しを迫られることとなる。即ち、「中央への集中」から「地方への分散」へ、「統一指向」から「分立指向」へがこの時代の特徴とされるわけである。

魏晉南北朝期においては、上記のような世界観の変化にともない、地理書の著述においても特徴的な現象が起こる。それは、一つの地方についての記述を目的とする「地方志」や出身地別の名士伝などの、「地方」をコンセプトにした著作が数多く作られていることである。これは、実際に各地方における物的・人的蓄積が高まっており、地方の自意識とでもいべきものが形成されていったことと軌を一にするものである。それゆえ、こうした「地方志」の研究は、歴史地理学の分野のみならず、広く思想史や文学史などとの関わりのなかで考えられるべきものであろう。

さて、そうした性格を持つ魏晉南北朝期の「地方志」だが、実際にはそのほとんどが

散逸しており、十分な検討を加えられる状況にない。それゆえ先ず、「地方志」の本文を蒐集し確定するという、基礎的な作業から始めなければならない。この仕事はすでに清朝の学者によりある程度なされており、その集大成として王謨の『漢唐地理書鈔』がある。魏晉南北朝期の地方志や地理書を扱うにあたっては、この輯本を出発点としてゆかなければならない。しかし残念なことに、この本は諸般の事情により一部分が刊行されたにとどまり、多くの部分が目録を残すのみで本文部分は散逸してしまっている。

本稿の著者は、上記の立場に立ち、魏晉南北朝期の「地方志」を思想史の大きな流れのなかで捉え、当該時期の地理思想・地理的世界観を思想史的に検討するべく努めてきた。そして、魏晉南北朝期の地方志を研究するための基礎作業として、王謨の『漢唐地理書鈔』に倣った地理書の輯本の作成が、不可欠であるとの認識を深めるに至った。そこでこの度、1993・1994年度の二年間にわたって、文部省科学研究費一般研究（C）題目「魏晉南北朝期の地理書の思想史的研究－「華陽国志」などの地方志を中心として」の交付を受けることができたため、ここにその成果報告の一部として、「漢唐地理書目（稿） その1 －「起漢至唐諸州地理書記」篇－」を公開するものである。

研究組織

研究代表者：薄井俊二（埼玉大学教育学部助教授）

研究経費

1993年度	1,000千円
1994年度	500千円
計	1,500千円

研究発表

(1) 学会誌等

薄井俊二：「曹操の樂府詩「歩出夏門行」について」(『町田三郎教授退官記念中国思想史論叢』、1995年3月)

薄井俊二：「漢の文帝について—皇帝としての権威確立問題、及び対匈奴問題をめぐって—」(「埼玉大学紀要(教育学部)」人文社会科学篇、第44巻第1号、1995年3月)

薄井俊二：「封禅儀記訳注稿」(『中国水利史研究会創立30周年記念論文集』、1995年3月) … 「発表予定」

研究成果

「漢唐地理書目(稿) その1 —「起漢至唐諸州地理書記」篇—」

目 次

はしがき	(1)
「漢唐地理書目(稿) その1 - 「起漢至唐諸州地理書記」篇一」	(5)
凡例	(6)
漢唐地理書目(稿) 本文	(10)
- 「起漢至唐諸州地理書記」篇一	
[01] 河北山西	(10)
[02] 山東	(14)
[03] 河南	(15)
[04] 兩江	(16)
[05] 浙閩	(21)
[06] 湖南北	(22)
[07] 陝甘	(34)
[08] 広東西	(38)
[09] 四川雲南	(45)
[10] 江西	(48)
書名索引	(49)
あとがき	(54)

「漢唐地理書目（稿） その1

—「起漢至唐諸州地理書記」篇—

薄井 俊二

凡例

一、本稿は、漢代から唐代に至る間に作られたとされる「地理書」のうち、「州」を範囲として著述された「某州記」の名を冠する資料を集めて、それらの目録として作成したものである。

一、本目録の構成は、王謨の『漢唐地理書鈔』を参考にし、若干の補足訂正を加えることとする。

即ち、目録全体の構成としては、同書の嘉慶十六年（1811）の凡例に付された目録（以下「初本目録」と略称）が、それぞれの資料の内容に基づく「十二門類」に分類しているものに従うこととする。ちなみに、「州」を著述の範囲とする地理書を扱う本稿においては、同書の「漢魏訖唐諸州地理書記」の部分に収録されている資料を中心として目録を作成する。

なお、「初本目録」の構成と収録資料数は次の通り。

〈漢唐地理書鈔初本目録〉

0 1	天文星野及五帝三王地理書記	— 4 5 種
0 2	起秦漢訖隋唐歷朝地理書記	— 3 5 種
0 3	漢魏訖唐諸州地理書記	— 4 5 種
0 4	漢魏訖唐諸郡國地理書記	— 1 7 2 種
0 5	五岳四瀆及諸名山川書記	— 5 6 種
0 6	歴代都邑宮闕寺廟書記	— 1 8 種
0 7	聖賢墟墓神仙洞府書記	— 2 0 種
0 8	各方故事遺聞稗雜書記	— 2 8 種
0 9	行役征途經涉地理書記	— 2 6 種
1 0	四裔外國地理書記	— 3 5 種
1 1	諸州郡先賢耆舊仙眞傳	— 4 1 種
1 2	各州郡土産異物及本草道地書記	— 2 3 種

一、「十二門類」それぞれの内部構成については、地域ごとにまとめることとし、「初本目録」出版後に出された「重訂漢唐地理書鈔」の目録（以下「重訂本目録」と略称）に

おける十区画区分に従う。

なお、「重訂本目録」の構成と収録資料数は次の通りであるが、(第三冊)(第四冊)部分が地域ごとの分類になっており、本稿では、「河北山西(重訂本目録では「直隸山西」とする)」を[01]とし、以下[10]の「江西」までの十部構成とする。

〈漢唐地理書鈔重訂本目録〉

(第一冊)

天文星野及五帝三王地理書目 - 36種

(第二冊)

起秦漢訖隋唐歷朝地理書目 - 33種

(第三冊)

01 直隸山西古地理書目 - 34種

02 山東古地理書目 - 13種

03 河南古地理書目 - 23種

04 兩江古地理書目 - 47種

05 浙閩古地理書目 - 23種

(第四冊)

06 湖北北古地理書目 - 40種

07 陝甘古地理書目 - 23種

08 廣東西古地理書目 - 27種

09 四川雲貴古地理書目 - 29種

10 江西古地理書目 - 35種

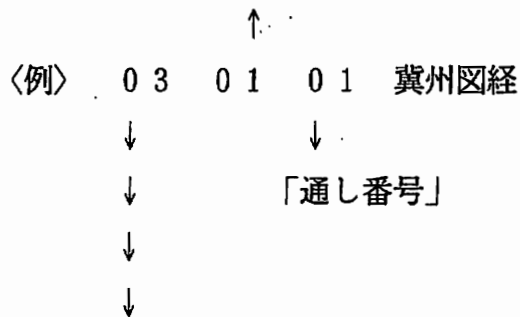
一、収録資料のそれぞれには、六桁の整理番号を付すが、それぞれの意味するところは次の通りである。

初めの二桁の番号は、「初本目録」における「十二門類」を示す。本稿は「起漢至唐諸州地理書記」なので、それに相当する[03]がつくことになる。

次の二桁の番号は、記述されている地域を示す。それぞれの番号と地域の対応は、上記凡例に記した「重訂本目録」による。

最後の二桁の番号は、それぞれのカテゴリーの内部における通し番号である。

「河北山西」を示す



「起漢至唐諸州地理書記」を示す

一、1件について、以下の各項目の情報を付す。

〈1〉書名

引用されている資料により書名が異なるものについては、適宜注記した。

〈2〉著者

作者の伝記資料などについても注記した。

〈3〉成書年代

〈2〉〈3〉については、〈7〉の先行研究を参照した。

〈4〉正史経籍志等への登録

検討した正史は次の通り。

- ・「隋書経籍志」…「隋志」と略称。
- ・「旧唐書経籍志」…「旧唐志」と略称。
- ・「新唐書芸文志」…「新唐志」と略称。

〈5〉逸文所収資料

主なものと略称は次の通り。

「春秋左氏伝・正義」「広韻・注」

「史記・三家注」「漢書・顔師古注（注と略称）」「後漢書・李賢注（注と略称）」

「続漢書志・劉昭注（注と略称）」「三国志・裴松之注（注と略称）」

「水経注」「元和郡県志」「太平寰宇記」「通典」

「齊民要術」

「文選・李善注」「世説新語・劉孝標注（注と略称）」

「芸文類聚」「北堂書鈔」「初学記」「太平御覽」

同一書と同じ巻に複数収録されている場合は、（ ）で件数を記した。

また、異名もしくは同一書の誤りと思われるもの、著者名を記さないが明らか

に当該資料と思われるものは、*印を記し、* [荊州記]のごとく別記した。

〈6〉 輯逸本

主なものと略称は次の通り。

- 「重修説郛」(元陶宗儀輯編、明陶挺重輯、順治刊本)。
- 張澍「二酉堂叢書」(「叢書集成」所収)
- 伍元薇「嶺南遺書」(「叢書集成」所収)
- 王謨「漢唐地理書鈔」(中華書局、1961年) … 「現行本地理書鈔」と略称
- 陳運溶「麓山精舍輯本」(中華書局版「漢唐地理書鈔」に併録)
- 王仁俊「玉函山房輯佚書補編」(上海古籍出版社、1989年)
- 朱祖延「北魏佚書考」(中州古籍出版社、1985年)

〈7〉 言及論文など

- 章宗源「隋書經籍志考証」(「二十五史補篇」第四冊所収) … 「章隋志考証」と略称。
- 姚振宗「隋書經籍志考証」(「二十五史補篇」第四冊所収) … 「姚隋志考証」と略称。
- 文廷式「補晉書芸文志」(「二十五史補篇」第三冊所収) … 「文補晉志」と略称。
- 青山定雄「六朝時代の地方志について—撰者とその内容—」(「東方学報 東京」、12-3・13-1、1941-42) … 「青山六朝地方志」と略称。

〈8〉 備考

- 一、漢字表記は、原則としていわゆる「新体字」を用いた。
- 一、巻末に、書名索引を付した。

〈起漢至唐諸州地理書記〉篇

[01] 河北山西

030101

〈1〉冀州図経

〈2〉不詳

〈3〉不詳

〈4〉「隋志・地理」作「冀州図経一卷」

〈5〉「太平御覧」卷45地部(7)。卷64地部。卷161、卷163州郡部。

* 「冀州図」

「太平寰宇記」(46)。

〈6〉「現行本地理書鈔(抄本)」

〈7〉「章隋志考証」「姚隋志考証」

〈8〉

030102

〈1〉盧植冀州風土記

〈2〉盧植：後漢書卷64盧植伝

〈3〉後漢

〈4〉なし

〈5〉「太平寰宇記」卷63河北道。

「太平御覧」卷161州郡部。

〈6〉なし

〈7〉「章隋志考証」

〈8〉池田秀三「盧植とその『礼記解詁』(上)」(「京都大学文学部研究紀要」第29号、平成2年3月)は、「本書が盧植の真作かどうか疑わしい」とする。

030103

- 〈1〉 裴秀冀州記
- 〈2〉 裴秀：三国志卷23裴潜伝附裴秀条。晋書卷35裴秀伝
- 〈3〉 晋
- 〈4〉 なし
- 〈5〉 「史記・索隱」卷28封禪書。
- 〈6〉 なし
- 〈7〉 「章隋志考証」「文補晋志」「青山六朝地方志」
- 〈8〉

030104

- 〈1〉 喬潭冀州記
- 〈2〉 喬潭
- 〈3〉 不詳
- 〈4〉 なし
- 〈5〉 「北堂書鈔」卷65設官部。
- 〈6〉 なし
- 〈7〉 「章隋志考証」「文補晋志」
- 〈8〉 太平御覽卷247所引『荀綽冀州記』の記事は、北堂書鈔卷65所引の本書と同じ。
「新唐書・卷194卓行伝元德秀条」に、玄宗のころ、元德秀の弟子に「喬潭」が
いて「潭字源、梁人。以文伝後」とある。この喬潭と同じかどうかは不明。

030105

- 〈1〉 荀綽冀州記
- 〈2〉 荀綽：晋書卷39荀勗伝附荀綽条
- 〈3〉 晋
- 〈4〉 なし
- 〈5〉 「三国志・注」卷9夏侯尚伝。卷12崔琰伝。卷19陳思王植伝。卷23裴潜伝。卷26
牽招伝。
「文選・李善注」卷40沈休文奏彈王源（2）。
「世説新語・注」德行第一。言語第二（2）。賞誉第八。品藻第九。

「太平御覽」卷247職官部。

〈6〉なし

〈7〉「章隋志考証」「文補晋志」

〈8〉「初本目錄」は、本書を「諸州郡先賢耆舊仙眞傳」に収録する。しかし、他の「某州記」の類のほとんどが「起漢至唐諸州地理書記」に収録されているのに従い、ここに置く。

030106

〈1〉盧毓冀州論

〈2〉盧毓：三国志卷22盧毓伝

〈3〉後漢

〈4〉なし

〈5〉「芸文類聚」卷69服飾部。卷87菓部。

「初学記」卷8州郡部（2）。

「太平御覽」卷709服用部。卷819布帛部。卷839、卷840百穀部。卷964、卷965、卷968、卷969果部。

〈6〉なし

〈7〉なし

〈8〉なし

030107

〈1〉并州図経

〈2〉不詳

〈3〉不詳

〈4〉なし

〈5〉「太平御覽」卷163州郡部。……？

〈6〉「現行本地理書鈔（抄本）」

〈7〉なし

〈8〉「現行本地理書鈔（抄本）」が「并州図経」として引用する1条は、「太平御覽」には「隋図経」とある。

030108

〈1〉 并州記

〈2〉 不詳

〈3〉 不詳

〈4〉 なし

〈5〉 「太平御覽」卷45地部。

〈6〉 「現行本地理書鈔（抄本）」

〈7〉 なし

〈8〉

[02] 山東

該当資料なし

[03] 河南

030301

- 〈1〉 劉澄之豫州記
- 〈2〉 劉澄之：宋書卷51宗室伝附營浦侯遵考伝：遵考の子
- 〈3〉 宋～齊
- 〈4〉 なし
- 〈5〉 「初学記」卷7地部（2）。
「太平御覽」卷66地部（2）。
- 〈6〉 なし
- 〈7〉 「章隋志考証」
- 〈8〉

030302

- 〈1〉 中州記
- 〈2〉 不詳
- 〈3〉 晋
- 〈4〉 なし
- 〈5〉 「水経注」卷16穀水注。
「太平御覽」卷955？
- 〈6〉 なし
- 〈7〉 「文補晋志」
- 〈8〉

[04] 両江

030401

- 〈1〉楊曄徐州記
- 〈2〉楊曄：（「太平御覽」作〔楊華〕、「同・図書綱目」作〔陽曄〕）
- 〈3〉六朝頃：（「青山六朝地方志」による）
- 〈4〉なし
- 〈5〉「太平御覽」卷42地部。
- 〈6〉なし
- 〈7〉「青山六朝地方志」
- 〈8〉

030402

- 〈1〉劉芳徐地録
- 〈2〉劉芳：魏書卷55劉芳伝、北史卷42劉芳伝
- 〈3〉北魏
- 〈4〉「旧唐志・地理」作〔徐地録一卷・劉芳撰〕
「新唐志・地理」作〔劉芳徐地録一卷〕
「魏書劉芳伝」作〔徐州人地録二十卷〕
- 〈5〉
 - *〔劉芳徐州記〕
 - 「太平寰宇記」卷15（2）、卷23河南道。
- 〈6〉「北魏佚書考」
- 〈7〉「章隋志考証」「文補晋志」
- 〈8〉「北魏佚書考」は、「本書の元の名は〔徐州人地録〕で、後の人が〔徐地録〕と簡稱し、さらに〔徐州記〕と訛称するに至ったのではないか」とする。

030403

- 〈1〉徐州記
- 〈2〉

<3>

<4>

<5> 「史記・正義」卷57周勃世家。

「北堂書鈔」卷102芸文部。

<6>

<7>

<8> 「北魏佚書考」は030402に入れるが、同名の書が030401にあるので、
今ここに別置する。

030404

<1> 劉成国徐州地理志

<2> 劉成国

<3> 不詳

<4> なし

<5> 「水經注」卷8濟水注。

<6> なし

<7> なし

<8>

030405

<1> 山謙之南徐州記

<2> 山謙之：宋書自叙に記述あり

<3> 劉宋：（「青山六朝地方志」による）

<4> 「隋志・地理」作〔南徐州記二卷・山謙之撰〕

「旧唐志・地理」作〔南徐州記二卷・山謙之撰〕

「新唐志・地理」作〔山謙之南徐州記二卷〕

<5> 「文選・李善注」卷34七発。卷37求自試表。

「芸文類聚」卷8山部。

「初学記」卷5、卷6地部。卷30鱗介部。

「太平御覽」卷46地部（5）。

* [南徐州記]

「世説新語・注」捷悟第十一。排調第二十五。

「北堂書鈔」卷158地部。

「太平御覽」卷46、卷66地部。

<6> なし

<7> 「章隋志考証」「姚隋志考証」「青山六朝地方志」

<8>

0 3 0 4 0 6

<1> 荀綽兗州記

<2> 荀綽：0 3 0 1 0 8 参照

<3> 0 3 0 1 0 8 参照

<4> なし

<5> 「三国志・注」卷16杜畿伝。卷28鍾会伝。

「世説新語・注」文学第四。品藻第九。

「芸文類聚」卷48職官部。

「北堂書鈔」卷58設官部。卷127衣冠部。

「初学記」卷12職官部。

「太平御覽」卷221職官部。

<6> なし

<7> 「章隋志考証」

<8>

0 3 0 4 0 7

<1> 阮昇之南兗州記

<2> 阮昇之：（「重訂本目錄」作〔阮昇之〕、「新唐志」作〔阮紱之〕）

<3> 不詳

<4> 「新唐志・地理」作〔阮紱之南兗州記一卷〕

<5>

* [阮昇之南兗州記]

「太平寰宇記」淮南道（2）。

* 「阮昇之記」

「太平寰宇記」河南道。淮南道。

「太平御覽」卷43地部。

〈6〉 なし

〈7〉 「章隋志考証」

〈8〉

030408

〈1〉 南兖州記

〈2〉

〈3〉

〈4〉

〈5〉 「初学記」卷8州郡部。

「太平御覽」卷43地部。卷169州郡部（2）。

〈6〉

〈7〉

〈8〉 030405と030406に同一書名があるので、ここに別置する。

030409

〈1〉 劉澄之揚州記

〈2〉 劉澄之：030301参照

〈3〉 030301参照

〈4〉 なし

〈5〉 「北堂書鈔」卷158地部。

「初学記」卷6、卷7地部。

「太平御覽」卷8天部。卷66地部。

〈6〉 なし

〈7〉 「章隋志考証」

〈8〉

030410

<1> 揚州記

<2>

<3>

<4>

<5> 「世説新語・注」言語第二。

「初学記」卷7地部。

<6>

<7> 「文補晋志」「青山六朝地方志」

<8> 「文補晋志」と「青山六朝地方志」が「揚州記」として収録するのに従い別置するが、あるいは、030409に入れるべきかもしれない。

[0 5] 浙聞

該当資料なし

[0 6] 湖南北

0 3 0 6 0 1

< 1 > 盛宏之荊州記

< 2 > 盛宏之：（「隋志」作〔盛弘之〕）

< 3 > 劉宋

< 4 > 「隋志·地理」作〔荊州記三卷·宋臨川王侍郎盛弘之撰〕

< 5 > 「史記·正義」卷6秦始皇本紀。卷4 1越王句踐世家。

「後漢書·注」卷86南蠻西南夷列傳。

「水經注」卷28沔水注。卷31涇水注。卷32沮水注。夏水注。卷34江水注。卷36溫水注。卷37夷水注。

「太平寰宇記」卷146（3）、卷147（3）、卷148山南道。

「齊民要術」卷10。

「文選·李善注」卷11王仲宣登樓賦（3）、卷12郭景純江賦（3）、卷13宋玉風賦、謝惠連雪賦、卷23王仲宣贈士孫文始、卷27顏延年始安郡還都與張湘州登巴陵城樓作（2）、江文通望荊山、卷30謝靈運擬魏太子鄴中集八首、卷35張景明七命、卷56曹子建王仲宣誄。

「芸文類聚」卷2天部。卷6（2）地部。卷7（7）、卷8（2）山部。

卷9（5）水部。卷17人部。卷40禮部。卷63、卷64（2）居處部。卷81藥香草部。卷89（2）木部。卷91、卷92鳥部。卷97（2）鱗介部。

「北堂書鈔」卷106樂部。卷124武功部。卷158（11）地部。

「初學記」卷2天部。卷5（3）、卷6（2）、卷7（8）地部。卷15、16樂部。卷21文部（2）。卷24居處部。卷30鳥部。

「太平御覽」卷9（2）、卷11（2）、卷13天部。卷22（2）、卷26時序部。卷39、卷41、卷42、卷43（2）、卷49（9）、卷51、卷52（4）、卷53（2）、卷54（3）、卷57（2）、卷59（2）、卷62（2）、卷66（2）、卷67（3）、卷69（4）卷70（4）、卷71（2）、卷74地部。卷167、卷168（4）、卷172、卷176（2）、卷180（5）、卷187、卷189、卷192（4）居處部。卷301兵部。卷374、卷388（2）、卷392、卷437、卷479人事部。卷551、卷559禮儀部。卷572、卷582樂部。卷589、卷605文部。卷706、卷714服用部。卷742、卷743疾病部。卷757、765器用部。卷767雜物部。卷771舟部。卷785四夷部。卷803珍寶部。卷821資產部。卷837百穀部。卷900、卷913獸部。卷917、927、928（2）羽族部。卷930、卷936、卷937、卷942

鱗介部。卷982、卷983香部。卷987（2）卷988（2）卷989、卷992（2）薬部。
卷996（2）百卉部。

* [宏之荊州記]

「芸文類聚」居処部。

* [盛宏之記]

「太平御覽」卷177居処部。

<6> 「重修説郛」第61局「現本漢唐地理書鈔（抄本）」「麓山精舎叢書」「玉函山房輯
佚書補編」「箋經室叢書」

<7> 「章隋志考証」「姚隋志考証」「青山六朝地方志」

<8>

030602

<1> 劉澄之荊州記

<2> 劉澄之：030301参照

<3> 030301参照

<4> なし

<5> 「水經注」卷29潜水注。卷32夏水注。卷37沅水注。卷39耒水注。卷40禹貢山水沢
地所在。

「太平寰宇記」1条（現行本）

「初学記」卷7地部。

「太平御覽」卷66地部。

<6> 「現行本漢唐地理書鈔（抄本）」「麓山精舎叢書」

<7> 「章隋志考証」

<8> 「現行本漢唐地理書鈔（抄本）」の目次には本書の記載はないが、本文では「郭
仲産荊州記」に続けて記事が収録されている。

030603

<1> 庾仲雍荊州記

<2> 庾仲雍

<3> 東晋or劉宋（「青山六朝地方志」による）

〈4〉なし

〈5〉「太平寰宇記」巻146（5）山南東道。

「文選・李善注」巻21郭景純遊仙詩（2）。巻29張景陽雜詩。

「芸文類聚」巻6地部（2）。巻64居処部。

「北堂書鈔」巻129衣冠部。巻136服飾部。巻157地部。「巻127衣冠部」引「荊州記」は内容から見てこれに当たる。

「初学記」巻24居処部。

「太平御覽」巻53地部。巻180居処部。巻698服章部。

「渚宮旧事」巻2・原注。

* 「庚穆之荊州記」

「太平寰宇記」巻117江南西道（補遺）。

〈6〉「現行本漢唐地理書鈔（抄本）」「麓山精舍叢書」「玉函山房輯佚書補編」

〈7〉「章隋志考証」「青山六朝地方志」

〈8〉「現行本漢唐地理書鈔（抄本）」の目次には本書の記載はないが、本文では「郭仲産荊州記」に続けて記事が収録されている。

0 3 0 6 0 4

〈1〉庚仲雍湘州記

〈2〉庚仲雍：0 3 0 6 0 3 参照

〈3〉0 3 0 6 0 3 参照

〈4〉「隋志・地理」作「湘州記二巻・庚仲雍撰」

〈5〉「北堂書鈔」

「初学記」巻1天部。巻5地部。

「太平御覽」巻9天部。巻52、地部。

「岳陽風土記」1条（庚穆之？）

* 「庚穆之湘州記」

「太平寰宇記」巻113、巻114、巻117江南西道（補遺）。

「太平御覽」巻49地部。

〈6〉「麓山精舍叢書」「玉函山房輯佚書補編」

〈7〉「青山六朝地方志」

〈8〉「青山六朝地方志」は、本書は0 3 0 6 0 3「荊州記」を再編集したものとする。

030605

- 〈1〉 范汪荊州記
- 〈2〉 范汪：晋書卷75本伝
- 〈3〉 東晋
- 〈4〉 なし
- 〈5〉 「史記・正義」卷1五帝本紀。
「芸文類聚」卷64居処部（2）。
「北堂書鈔」卷106樂部。
「初学記」卷24居処部（2）。
「太平御覽」卷180居処部。卷709服用部。卷910獸部。
「事類賦・注」1条（現行本）
- 〈6〉 「現行本漢唐地理書鈔（抄本）」「麓山精舍叢書」
- 〈7〉 「章隋志考証」「文補晋志」「青山六朝地方志」
- 〈8〉 「現行本漢唐地理書鈔（抄本）」の目次には本書の記載はないが、本文では「郭仲産荊州記」に続けて記事が収録されている。

030606

- 〈1〉 郭仲産荊州記
- 〈2〉 郭仲産
- 〈3〉 劉宋（「青山六朝地方志」による）
- 〈4〉 なし
- 〈5〉 「水経注」卷20丹水注。卷31涓水注（4）、濰水注（2）。卷32夏水注。卷33、卷34（2）江水注。
「太平寰宇記」卷146山南東道。
「渚宮旧事」卷2・原注。
- 〈6〉 「現行本漢唐地理書鈔（抄本）」「麓山精舍叢書」
- 〈7〉 「青山六朝地方志」
- 〈8〉 「青山六朝地方志」は、030606「郭仲産湘州記」は、この「郭仲産荊州記」を再編集したものとする。

030607

- 〈1〉 郭仲産湘州記
- 〈2〉 郭仲産：030606 参照
- 〈3〉 030606 参照
- 〈4〉 「隋書經籍志・地理」作〔湘州記一卷・郭仲彦撰〕
- 〈5〉 「太平寰宇記」卷114（2）、卷116江南西道（補遺）。卷163嶺南道。
「太平御覽」卷845飲食部。
- 〈6〉 「麓山精舍叢書」「玉函山房輯佚書補編」
- 〈7〉 「青山六朝地方志」
- 〈8〉 「青山六朝地方志」は、本書を、030605「郭仲産荊州記」を再編集したものと
とする。

030608

- 〈1〉 甄烈湘州記
- 〈2〉 甄烈
- 〈3〉 劉宋：（「青山六朝地方志」による）
- 〈4〉 なし
- 〈5〉 「太平寰宇記」卷114（2）、卷115、卷116、卷117江南西道（補遺）。
「太平御覽」卷49地部。卷171州郡部（2）。
- 〈6〉 「麓山精舍叢書」「玉函山房輯佚書補編」
- 〈7〉 「章隋志考証」「青山六朝地方志」
- 〈8〉

030609

〈1〉 荊州記

〈2〉

〈3〉

〈4〉

〈5〉 「史記・索隱」卷28封禪書。卷84屈原賈生列傳(4)。卷117司馬遷相如列傳。

「史記・正義」卷8高祖本紀。

「後漢書・注」卷86南蠻西南夷傳。

「統漢書志・注」卷22(25)郡國志。

「芸文類聚」卷9水部。卷40禮部。卷86菓部。卷89木部。

「北堂書鈔」卷146酒食部。

「初學記」卷1天部。卷6、卷7(5)、卷8(11)地部。卷24居處部。卷26器物部。卷28果部(2)。

「太平御覽」卷1天部。卷15天部。卷19時序部。卷53、卷59、卷60、卷63、卷66、卷69、卷74地部。卷157、卷167(3)、卷169州郡部。卷178、卷189(2)居處部。卷276兵部。卷409、卷470人事部。卷532禮部。卷697服章部。卷762(2)器物部。卷785四夷部。卷813珍寶部。卷865飲食部。卷916羽族部。卷946蟲豸部。卷962竹部。卷966、卷970、卷971果部。卷987(2)、卷990菓部。

〈6〉

〈7〉

〈8〉 030601、030602、030603、030605、030606に同一書名がある。いずれとも定めがたい。

030610

〈1〉 湘州記

〈2〉

〈3〉

〈4〉 「新唐志・地理」作[湘州記四卷]

〈5〉 「水經注」卷38溱水注。

「文選・李善注」卷5左太沖吳都賦。

「芸文類聚」卷89木部。

「初学記」卷2(3)天部。卷8(9)州郡部。

「太平御覽」卷10、卷15天部。卷65(4)、卷66、卷67地部。

卷171州郡部。卷757、卷762器物部。卷812珍宝部。卷960木部。卷962、卷966(2)、卷974竹部。卷987(2)、卷991薬部。

* [湘川記]

「芸文類聚」卷32人部。

「太平御覽」卷49(5)地部。

<6>

<7>

<8> 030604、030607、030608に同一書名がある。いずれとも定めがたい。

030611

<1> 荊州図副記

<2> 不詳

<3> 不詳

<4> なし

<5> 「後漢書・注」卷86南蛮西南夷伝。

「水経注」卷28沔水注。

「北堂書鈔」卷158地部(2)。

「初学記」卷8州郡部(2)。

* [荊州図副]

「史記・正義」卷41越王句踐世家。卷59五宗世家。

「太平寰宇記」卷146(3)、卷147(2)、卷148山南東道。

「芸文類聚」卷6地部。卷63居処部。

「初学記」卷5地部。卷8州郡部。

「太平御覽」卷43、卷49、卷69地部。卷167、卷168州郡部。

卷977菜部。

* [荊州図制]

「芸文類聚」卷7山部。

<6> 「現行本漢唐地理書鈔(抄本)」 「麓山精舎叢書」

〈7〉「章隋志考証」「青山六朝地方志」

〈8〉「青山六朝地方志」は、030612「湘州図副記」は、本書を再編集したものと
とする。

030612

〈1〉湘州図副記

〈2〉不詳

〈3〉不詳

〈4〉「隋志・地理」作〔湘州図副記一卷〕

「新唐志・地理」作〔湘州図副記一卷〕

〈5〉なし

〈6〉なし

〈7〉「章隋志考証」「姚隋志考証」

〈8〉「青山六朝地方志」は、本書を、030611「湘州図副記」を再編集したもの
とする。

030613

〈1〉荊州図記

〈2〉不詳

〈3〉不詳

〈4〉なし

〈5〉「文選・李善注」卷11王仲宣登樓賦。

「太平寰宇記」卷146、卷148(2)山南東道。

「芸文類聚」卷39礼部。卷62居処部。

「北堂書鈔」卷102芸文部。卷158地部。

「初学記」卷18人部。卷24居処部(3)。卷30鳥部。

「太平御覽」卷54(2)、卷66地部。卷78皇王部。卷157州郡部。卷183、192(6)、
194居処部。卷269職官部。卷559礼儀部。卷589文部。卷857飲食部。卷917羽族部。
卷981香部。

〈6〉「麓山精舍叢書」

〈7〉「青山六朝地方志」

〈8〉「青山六朝地方志」は、本書を再編集したものが030614の「湘州図記」であるとする。

030614

〈1〉湘州図記

〈2〉不詳

〈3〉不詳

〈4〉「旧唐志・地理」作〔湘州図記一卷〕

〈5〉なし

〈6〉なし

〈7〉「青山六朝地方志」

〈8〉「青山六朝地方志」は、本書は、030613「荊州図記」を再編集したものであるとする。

030615

〈1〉荊州図

〈2〉不詳

〈3〉不詳

〈4〉なし

〈5〉「文選・李善注」卷23王仲宣贈士孫文始（2）。卷26謝玄暉暫使下都夜發新林至京邑贈西府同僚一首。卷37諸葛孔明出師表。卷38任彦昇為范始興作求立太宰碑表。「太平御覽」卷15天部。卷52地部。卷489人事部。卷517宗親部。卷785四夷部。卷963竹部。

〈6〉なし

〈7〉なし

〈8〉「青山六朝地方志」は、本書は、030611荊州図副記と同一のものであるとする。

030616

- 〈1〉 蕭世誠荆南地志
- 〈2〉 蕭世誠：梁書5元帝本紀、南史卷8梁本紀
- 〈3〉 梁
- 〈4〉 「隋志・地理」作〔荆南地志二卷・蕭世誠撰〕
「新唐志・地理」作〔梁元帝荆南地志二卷〕
「梁書5元帝本紀」作〔荆南志一卷〕
「南史本紀」作〔荆南地記一卷〕
- 〈5〉 「太平寰宇記」卷146山南東道（7）。
「太平御覽」卷49、卷66、卷69地部。
「渚宮旧事・卷2原注」
* 「蕭世荆南記」
「太平御覽」卷49地部。
- 〈6〉 「麓山精舍叢書」
- 〈7〉 「章隋志考証」「姚隋志考証」「青山六朝地方志」
- 〈8〉

030617

- 〈1〉 荊州土地記
- 〈2〉 不詳
- 〈3〉 不詳
- 〈4〉 なし
- 〈5〉 「齊民要術」卷4（2）、卷10。
「芸文類聚」卷71舟車部。卷87菓部。
「北堂書鈔」卷138舟部、卷144酒食部。
「太平御覽」卷770舟部（2）。卷961竹部。卷971果部。
* 「荊州地理記」
「北堂書鈔」卷94禮儀部。
- 〈6〉 「麓山精舍叢書」
- 〈7〉 「青山六朝地方志」
- 〈8〉

030618

- 〈1〉 鮑至南雍州記
- 〈2〉 鮑至：「南史・鮑專傳附鮑行卿傳」
- 〈3〉 劉宋以降：（「青山六朝地方志」による）
- 〈4〉 「隋志・地理」作〔南雍州記六卷・鮑至撰〕
「新唐志・地理」作〔鮑堅南雍州記三卷〕
- 〈5〉 「通典」卷177州郡門・注。
- 〈6〉 「現行本漢唐地理鈔（抄本）」
- 〈7〉 「章隋志考証」「姚隋志考証」「青山六朝地方志」
- 〈8〉

030619

- 〈1〉 郭仲產南雍州記
- 〈2〉 郭仲產：030605参照
- 〈3〉 030605参照
- 〈4〉 「旧唐志・地理」作〔南雍州記三卷・郭仲產撰〕
- 〈5〉 「史記・正義」卷45韓世家。
「太平寰宇記」卷142山南東道（2）。
「初学記」卷5地部。
「太平御覽」卷43地部。
- 〈6〉 なし
- 〈7〉 「章隋志考証」「青山六朝地方志」
- 〈8〉

030620

- 〈1〉 南雍州記
- 〈2〉
- 〈3〉
- 〈4〉
- 〈5〉 「史記・正義」卷39晋世家。

「初学記」卷8州郡部。

「太平御覧」卷43地部。卷168州郡部。卷177、卷178居処部。

<6>

<7>

<8> 030618及び030619に同一書名があり、いずれとも定めがたい。

[07] 陝甘

030701

- 〈1〉 雍州記
- 〈2〉 不詳
- 〈3〉 不詳
- 〈4〉 なし
- 〈5〉 「初学記」卷8州郡部。
「太平御覽」卷185居処部。
- 〈6〉 なし
- 〈7〉 なし
- 〈8〉

030702

- 〈1〉 雍州図経
- 〈2〉 不詳
- 〈3〉 不詳
- 〈4〉 なし
- 〈5〉 「文選・李善注」卷10潘安仁西征賦(4)。卷22徐敬業古意酬到長史漑登琅邪城。卷59沈休文齊故安陸昭王碑文。
- 〈6〉 なし
- 〈7〉 「章隋志考証」
- 〈8〉

030703

- 〈1〉 郭仲産秦州記
- 〈2〉 郭仲産：030605参照
- 〈3〉 030605参照
- 〈4〉 なし
- 〈5〉 「後漢書・注」卷13隗囂伝。

「統漢書志・注」卷23郡国志。

「太平寰宇記」山南西道。

「太平御覽」卷167州郡部。

* [秦州記]

「統漢書志・注」卷23郡国志(2)。

「水經注」卷2(2)河水注。

「文選・李善注」卷29四愁詩。

「芸文類聚」卷9水部。卷63居処部。卷87菓部。卷95獸部。

「北堂書鈔」卷157地部(2)。

「初学記」卷5、7、8地部。卷15樂部。

* [秦川記]

「水經注」卷2河水注。

「芸文類聚」卷34人部。

「太平御覽」卷56地部。

<6> なし

<7> 「章隋志考証」「青山六朝地方志」

<8>

030704

<1> 段龜龍涼州記

<2> 段龜龍

<3> 不詳

<4> 「隋志・霸史」作「涼記十卷・記呂光事。偽涼著作佐郎段龜龍撰」

「新唐志・偽史」作「段龜龍涼記十卷」

<5> 「芸文類聚」卷44樂部(2)。卷86菓部。卷92鳥部。卷99祥瑞部。

「初学記」卷20政理部。

「太平御覽」卷15天部。卷369、372、381人事部。卷682儀式部。卷701服用部。

卷969果部。

* [段龜龍西涼記]

「初学記」卷18人部。

<6> 「重修說郛」第61局「二酉堂叢書」

〈7〉「章隋志考証」「姚隋志考証」

〈8〉

030705

〈1〉張資涼州記

〈2〉不詳

〈3〉不詳

〈4〉「隋志・霸史」作〔涼記八卷・記張軌事偽燕右僕射張諮撰〕

「旧唐志・雜偽国史」作〔涼記十卷張諮撰〕

「新唐志・偽史」作〔張諮涼記十卷〕

〈5〉「世説新語・注」言語第二（2）。

〈6〉なし

〈7〉「章隋志考証」「姚隋志考証」「青山六朝地方志」

〈8〉

030706

〈1〉涼州記

〈2〉

〈3〉

〈4〉

〈5〉「芸文類聚」卷83、卷84宝玉部。卷98祥瑞部。

「北堂書鈔」卷158地部。

「初学記」卷22武部。

「太平御覽」卷50地部。卷377、385、492人事部。卷581樂部。卷700服用部。卷752、754工芸部。卷761器物部。卷805、808珍宝部。卷865飲食部。卷896獸部。卷922羽族部（2）。

〈6〉

〈7〉

〈8〉030704と030705に同一書名があり、いずれとも定めがたい。

030707

〈1〉段国沙州記

〈2〉段国

〈3〉劉宋：（「二酉堂叢書」による）

〈4〉なし

〈5〉「水経注」卷2河水注（2）。

「太平寰宇記」隴右道。

「芸文類聚」卷6地部。

「初学記」卷7地部。

「太平御覧」卷50、卷74地部。卷368人事部。

* 「沙州記」

「後漢書・注」卷24馬防伝。

「水経注」卷2河水注（3）。

「芸文類聚」卷92鳥部。

「北堂書鈔」卷157地部。

「初学記」卷8州郡部。

「太平御覧」卷12天部。卷797四夷部。卷977菜部。

〈6〉「重修説郛」第61局「二酉堂叢書」

〈7〉「章隋志考証」

〈8〉張澍は、作者の段国を宋新亭侯とし、「段国所纂沙州記即唐志之吐谷渾記也」とするも、基づくところ不詳。

[08] 広東西

030801

〈1〉 裴淵広州記（裴氏広州記）

〈2〉 裴淵

〈3〉 晋（「文補晋志」による）

〈4〉 なし

〈5〉 「左伝宣公十二年・正義」

「史記・索隱」卷89張耳伝。

「史記・正義」卷113南越尉他伝。

「漢書・注」卷28地理志。卷32張耳伝。

「水経注」卷37浪水注（3）。

「斉民要術」卷10。

「文選・李善注」卷24陸士衡贈顧交趾詩。

「芸文類聚」卷6地部。卷8山部。卷9水部（2）。卷82草部。卷84宝玉部。卷85布帛部。卷87果部。卷89木部。

「北堂書鈔」卷158地部。

「初学記」卷23道釋部。

「太平御覽」卷41（2）、卷49、卷52、卷53、卷67、卷68、卷74地部。卷177、卷185居処部。卷345兵部。卷374、卷472、卷489人事部。卷704、卷718服用部。卷757、卷758器物部。卷785、卷786四夷部。卷803、卷808珍宝部。卷819、卷820布帛部。卷892、卷900獸部。卷930、卷932、卷934、卷943鱗介部。卷951蟲豸部。卷960（3）木部。卷963（2）竹部。卷966、卷967、卷972（3）、卷973、卷974果部。卷978菜部。卷985（2）薬部。卷995百卉部。

〈6〉 「現行本漢唐地理書鈔（抄本）」

〈7〉 「章隋志考証」「文補晋志」「青山六朝地方誌」

〈8〉

030802

〈1〉 顧微広州記

〈2〉 顧微

〈3〉 劉宋：（「青山六朝地方志」による）

〈4〉 なし

〈5〉 「齊民要術」

「芸文類聚」卷8山部（4）。卷9水部。卷82草部。卷89木部。

「初学記」卷2天部。卷21文部。

「太平御覽」卷11天部。卷53、卷66、卷74地部。卷605文部。

卷820布帛部。825資産部。卷888妖異部。卷900獸部。卷959、卷960木部。卷963竹部（2）。卷972、卷974（3）、卷975果部。卷995百卉部。

* 「願徽広州記」（「文補晋志」）

「初学記」卷2天部。

「芸文類聚」卷87果部（3）。

〈6〉 「重修説郛」第61局「玉函山房輯佚書補編」

〈7〉 「章隋志考証」「青山六朝地方志」

〈8〉 「章隋志考証」が逸文として唯一あげている「太平御覽」卷66地部条は、原文によれば「揚州記」である。

030803

〈1〉 劉澄之広州記

〈2〉 劉澄之：030301参照

〈3〉 030301参照

〈4〉 なし

〈5〉 なし

〈6〉 なし

〈7〉 「章隋志考証」

〈8〉 「章隋志考証」が逸文として唯一あげている「太平御覽」卷66地部条は、原文によれば「揚州記」である。

030804

〈1〉 広州記

〈2〉

<3>

<4>

<5> 「史記・正義」卷6 秦始皇本紀。卷113南越尉佗傳(2)。卷117司馬相如傳
「芸文類聚」卷17、卷29人部。卷62居處部。卷81藥香草部。卷87菓部。卷89木部。
「初學記」卷27宝器部。卷28果部。卷30鳥部、鱗介部。
「太平御覽」卷172州郡部。卷490人事部。卷538禮儀部。卷812、卷813珍寶部。
卷869飲食部。卷928(2)羽族部。卷959、卷960木部。卷971(3)、卷973果部。
卷980菜部。卷988、卷989(3)、卷992藥部。卷996百卉部。

<6>

<7>

<8> 030801、030802、030803に同一書名あり。いずれとも定めが
たい。

030805

<1> 王範交広二州記

<2> 王範

<3> 不詳

<4> 「新唐志・地理類」作「王範交広二州記一卷」

<5> 「初學記」卷8州郡部。

* 「王範交広春秋」

「統漢書志・注」卷23郡國志。

* 「王氏交広春秋」

「水經注」卷36溫水注。卷37泝水注(3)。

<6> なし

<7> 「章隋志考証」「文補晉志」

<8>

030806

<1> 王隱交広記

<2> 王隱

- 〈3〉 東晋
- 〈4〉 なし
- 〈5〉 「三国志・注」卷15呂岱伝。
- 〈6〉 なし
- 〈7〉 「文補晋志」「青山六朝地方志」
- 〈8〉 「文補晋志」は、030805の「王範交広二州記」の誤りではないかとする。

030807

- 〈1〉 苗恭交広記
- 〈2〉 苗恭
- 〈3〉 晋
- 〈4〉 なし
- 〈5〉 「芸文類聚」卷6州部。
 - * [黄恭交広記]
「太平御覧」卷157州郡部。卷255職官部。
 - * [黄義仲交広二州記]
「北堂書鈔」卷73、卷79設官部。
「太平御覧」卷265職官部。
 - * [黄義仲交広記]
「太平御覧」卷391人事部。
 - * [黄義恭交州記]
「北堂書鈔」卷79設官部。
- 〈6〉 なし
- 〈7〉 「文補晋志」「青山六朝地方志」
- 〈8〉

030808

- 〈1〉 劉欣期交州記
- 〈2〉 劉欣期
- 〈3〉 晋：（「嶺南遺書」による）

〈4〉なし

〈5〉「広韻注」：1条

「水経注」卷37葉榆河注。

「文選・李善注」卷5左太冲吳都賦（2）。卷34曹子建七啓。卷35張景明七命。

「芸文類聚」卷1天部。卷8山部（2）。卷81菓香草部。卷84宝玉部。卷89木部。
卷95獸部（2）。

「北堂書鈔」卷146酒食部。

「初学記」卷7地部。卷16楽部。卷30鱗介部。

「太平御覧」卷66、卷74地部。卷359兵部。卷369、卷370、卷371、卷499人事部。
卷572楽部。卷644刑法部。卷698服章部。卷769舟部。卷807、卷811珍宝部。卷829
資産部。卷854、卷861飲食部。卷890、卷900、卷911獸部。卷918、卷924、卷928
羽族部。卷940、卷943鱗介部。卷946、卷947蟲豸部。卷957、卷960、卷961木部。
卷971、卷972果部。卷982香部。卷995百卉部。

* [劉歆期交州記]

「左伝・宣公二年・正義」

「北堂書鈔」卷106楽部。

〈6〉「重修説郛」第61局「嶺南遺書」

〈7〉「章隋志考証」「文補晋志」「青山六朝地方志」

〈8〉

030809

〈1〉姚文感交州記

〈2〉姚文感

〈3〉不詳

〈4〉なし

〈5〉「太平寰宇記」卷157嶺南道。

〈6〉なし

〈7〉「章隋志考証」

〈8〉「嶺南遺書」に1条付載

030810

- 〈1〉 劉澄之交州記
- 〈2〉 劉澄之：030301 参照
- 〈3〉 030301 参照
- 〈4〉 なし
- 〈5〉 「初学記」卷6 地部。
「北堂書鈔」卷158 地部。
- 〈6〉 なし
- 〈7〉 なし
- 〈8〉 「嶺南遺書」に1条付載

030811

- 〈1〉 鄧中岳交州記
- 〈2〉 鄧中岳
- 〈3〉 不詳
- 〈4〉 なし
- 〈5〉 なし
- 〈6〉 なし
- 〈7〉 「文補晋志」「青山六朝地方志」
- 〈8〉 「文補晋志」及び「青山六朝地方志」が数えるのに従い収録したが、逸文もない。

030812

- 〈1〉 交州記
- 〈2〉
- 〈3〉
- 〈4〉
- 〈5〉 「統漢書志・注」卷23 郡国志（8）。
「水經注」卷36 温水注。
「北堂書鈔」卷146 酒食部。
「初学記」卷8 州郡部。

「太平御覧」卷9天部。卷49、卷52、卷65地部。卷172州郡部。卷710、卷718服用部。卷743疾病部。卷871咎徵部。卷906獸部。卷924羽族部。卷938鱗介部。卷960木部。卷972、卷973、卷974、卷975果部。

<6>

<7>

<8> 030808、030809、030810、030811に同一書名ありいずれとも定めがたい。

030813

<1> 兪益期交州棧

<2> 兪益期

<3> 不詳

<4> なし

<5>

* [兪益期棧]

「芸文類聚」卷87果部。

「北堂書鈔」卷119武功部。

「太平御覧」卷187居処部。卷839百穀部。卷972果部。卷981、卷982(5)香部。

* [兪益期與韓豫章棧]

「太平御覧」卷771舟部。卷928羽族部。

* [兪益期與韓康伯棧]

「水經注」卷36温水注(2)。

「太平御覧」卷971果部。

<6> なし

<7> 「文補晋志」「青山六朝地方志」

<8> 「文補晋志」及び「青山六朝地方志」が数えるのに従って収録したが、あるいは「地理書」とするのは不適當かもしれない。

[09] 四川雲貴

030901

- 〈1〉 劉澄之梁州記
- 〈2〉 劉澄之：030301 参照
- 〈3〉 030301 参照
- 〈4〉 なし
- 〈5〉 「初学記」卷7 地部。

* [梁州記]

「後漢書・注」卷13公孫述伝。卷63李固伝。
「芸文類聚」卷9 水部。卷40礼部。卷64居処部。卷95 獸部。
「北堂書鈔」卷157(3)、卷158地部。
「初学記」卷7 地部。卷8 州郡部(5)。卷30鳥部。
「太平御覽」卷44卷、52卷、56卷、62地部。卷185居処部。
卷822資産部。卷922 獸部。卷917羽族部。

- 〈6〉 「重修說郛」第61局
- 〈7〉 「章隋志考証」
- 〈8〉

030902

- 〈1〉 李膺益州記
- 〈2〉 李膺：南史・卷55鄧元起伝附李膺伝
- 〈3〉 梁
- 〈4〉 「隋志・地理」作 [益州記三卷・李氏撰]
「新唐志・地理」作 [李充益州記三卷]
- 〈5〉 「後漢書・注」卷13公孫述伝。卷86南蛮西南夷伝。
「元和郡県志」劍南道。
「太平寰宇記」劍南西道。
「文選」卷4 左太冲蜀都賦。
「太平御覽」卷44、卷52地部。卷168州郡部。卷781四夷部。
- 〈6〉 なし

〈7〉「章隋志考証」「姚隋志考証」「青山六朝地方志」

〈8〉

030903

〈1〉任豫益州記

〈2〉任豫：「芸文類聚」卷39礼部に「宋任豫藉田賦」あり

〈3〉劉宋

〈4〉なし

〈5〉「史記・正義」卷29河渠書。

「続漢書志・注」卷23郡国志。

「文選・李善注」卷4蜀都賦。

「芸文類聚」卷38礼部。卷64居処部。

「北堂書鈔」卷146酒食部(4)。卷157(2)、卷158地部。

「初学記」卷6地部(2)。卷24居処部。

「太平御覽」卷53、卷57地部。卷195居処部。卷386人事部。卷534儀礼部。卷812
珍宝部。卷937鱗介部。

〈6〉「重修說郛」第61局

〈7〉「章隋志考証」「青山六朝地方志」

〈8〉「杜預益州記」とするものもあるが、「青山六朝地方志」等により本書の誤りで
あるとした。

030904

〈1〉王褒益州記

〈2〉王褒

〈3〉北周

〈4〉なし

〈5〉「初学記」卷24居処部。

〈6〉なし

〈7〉「青山六朝地方志」

〈8〉

030905

- 〈1〉 譙周益州志
- 〈2〉 譙周：三国志卷42本伝
- 〈3〉 三国蜀
- 〈4〉 なし
- 〈5〉 「文選・李善注」卷4左太冲蜀都賦。
- 〈6〉 なし
- 〈7〉 「章隋志考証」「文補晋志」「青山六朝地方志」
- 〈8〉

030906

- 〈1〉 益州記
- 〈2〉
- 〈3〉
- 〈4〉
- 〈5〉 「統漢書志・注」卷23郡国志。
「水經注」卷33（3）江水注。卷36青衣水注、若水注。
「芸文類聚」卷62、卷63居処部。
「初学記」卷6地部。卷8州郡部（15）。卷27宝器部。
「太平御覽」卷34時序部。卷40、卷44（5）、卷52、卷69地部。卷157、卷166（4）、卷167州郡部。卷176（2）、卷178、卷190、卷192居処部。卷763器物部。
卷865飲食部。
- 〈6〉
- 〈7〉
- 〈8〉 030902、030903、030904、030905に同一書名があるが、
いずれとも定めがたい。

[10] 江西

031001

- 〈1〉 劉澄之江州記
- 〈2〉 劉澄之：030301 参照
- 〈3〉 030301 参照
- 〈4〉 なし
- 〈5〉
 「初学記」卷5 地部。
 「太平御覽」卷52 地部。
- 〈6〉 なし
- 〈7〉 なし
- 〈8〉

031002

- 〈1〉 江州図経
- 〈2〉 不詳
- 〈3〉 不詳
- 〈4〉 なし
- 〈5〉 なし
- 〈6〉 なし
- 〈7〉 なし
- 〈8〉 「初本目録」には収録するものの、他の資料に未見。

[書名索引]

凡例：書名のあとの数字は、整理番号である。

配列は、筆角順とし、「新字源」の配列に従った。

<4>

・中州記 030302

<5>

・広州記 030804
・広州記 裴氏 030801参照
・広州記 裴淵 030801
・広州記 劉澄之 030803
・広州記 顧微 030802
・広州記 顧微 030802参照

<6>

・并州記 030108
・并州図経 030107

・交広二州記 王範 030805
・交広二州記 黄義仲 030807参照
・交広春秋 王氏 030805参照
・交広春秋 王範 030805参照
・交広記 王隱 030806
・交広記 苗恭 030807
・交広記 黄恭 030807参照
・交広記 黄義仲 030807参照
・交州記 030812
・交州記 姚文感 030809
・交州記 鄧中缶 030811
・交州記 劉欣期 030808

- 交州記 劉歆期 0 3 0 8 0 7 参照
- 交州記 劉澄之 0 3 0 8 1 0
- 交州牋 俞益期 0 3 0 8 1 3

- 江州凶經 0 3 1 0 0 2
- 江州記 劉澄之 0 3 1 0 0 1

- 西涼記 段龜龍 0 3 0 7 0 4 参照

<7>

- 沙州記 0 3 0 7 0 7 参照
- 沙州記 段国 0 3 0 7 0 7

<9>

- 兗州記 荀綽 0 3 0 4 0 6

- 俞益期牋 0 3 0 8 1 3 参照
- 俞益期與韓康伯牋 0 3 0 8 1 3 参照
- 俞益期與韓豫章牋 0 3 0 8 1 3 参照

- 南兗州記 0 3 0 4 0 8
- 南兗州記 阮昇之 0 3 0 4 0 7 参照
- 南兗州記 阮羿之 0 3 0 4 0 7
- 南兗州記 阮敍之 0 3 0 4 0 7 参照
- 南徐州記 0 3 0 4 0 5 参照
- 南徐州記 山謙之 0 3 0 4 0 5
- 南雍州記 0 3 0 6 2 0
- 南雍州記 郭仲產 0 3 0 6 1 9
- 南雍州記 鮑至 0 3 0 6 1 8

<10>

- 荊州土地記 0 3 0 6 1 7

- 荊州地理記 0 3 0 6 1 7 参照
- 荊州圖 0 3 0 6 1 5
- 荊州圖制 0 3 0 6 1 1 参照
- 荊州圖記 0 3 0 6 1 3
- 荊州圖副 0 3 0 6 1 1 参照
- 荊州圖副記 0 3 0 6 1 1
- 荊州記 0 3 0 6 0 9
- 荊州記 宏之 0 3 0 6 0 1 参照
- 荊州記 范汪 0 3 0 6 0 5
- 荊州記 庾仲雍 0 3 0 6 0 3
- 荊州記 庾穆之 0 3 0 6 0 3 参照
- 荊州記 盛宏之 0 3 0 6 0 1
- 荊州記 盛弘之 0 3 0 6 0 1 参照
- 荊州記 郭仲產 0 3 0 6 0 6
- 荊州記 劉澄之 0 3 0 6 0 2
- 荊南地志 蕭世誠 0 3 0 6 1 6
- 荊南地記 0 3 0 6 1 6 参照
- 荊南志 0 3 0 6 1 6 参照
- 荊南記 蕭世 0 3 0 6 1 6 参照

- 徐地錄 劉芳 0 3 0 4 0 2
- 徐州人地錄 0 3 0 4 0 2 参照
- 徐州地理志 劉成国 0 3 0 4 0 4
- 徐州記 0 3 0 4 0 3
- 徐州記 楊曄 0 3 0 4 0 1
- 徐州記 劉芳 0 3 0 4 0 2 参照

- 益州志 譙周 0 3 0 9 0 5
- 益州記 0 3 0 9 0 6
- 益州記 王褒 0 3 0 9 0 4
- 益州記 任豫 0 3 0 9 0 3
- 益州記 李氏 0 3 0 9 0 2 参照

- 益州記 李充 0 3 0 9 0 2 参照
- 益州記 李膺 0 3 0 9 0 2

- 秦川記 0 3 0 7 0 3 参照
- 秦州記 0 3 0 7 0 3 参照
- 秦州記 郭仲產 0 3 0 7 0 3

<11>

- 梁州記 0 3 0 9 0 1 参照
- 梁州記 劉澄之 0 3 0 9 0 1

- 涼州記 0 3 0 7 0 6
- 涼州記 段龜龍 0 3 0 7 0 4
- 涼州記 張資 0 3 0 7 0 5
- 涼記 段龜龍 0 3 0 7 0 4 参照
- 涼記 張諮 0 3 0 7 0 5 参照

- 記 阮昇之 0 3 0 4 0 7 参照
- 記 盛宏之 0 3 0 6 0 1 参照

<12>

- 揚州記 0 3 0 4 1 0
- 揚州記 劉澄之 0 3 0 4 0 9

- 湘川記 0 3 0 6 1 0 参照
- 湘州記 0 3 0 6 1 0
- 湘州記 庾仲雍 0 3 0 6 0 4
- 湘州記 庾穆之 0 3 0 6 0 4 参照
- 湘州記 郭仲產 0 3 0 6 0 7
- 湘州記 甄烈 0 3 0 6 0 8
- 湘州圖記 0 3 0 6 1 4
- 湘州圖副記 0 3 0 6 1 2

<13>

- 雍州圖經 0 3 0 7 0 2
- 雍州記 0 3 0 7 0 1

<16>

- 豫州記 劉澄之 0 3 0 3 0 1

- 冀州圖 0 3 0 3 0 1 參照
- 冀州圖經 0 3 0 3 0 1
- 冀州風土記 盧植 0 3 0 1 0 2
- 冀州記 荀綽 0 3 0 1 0 5
- 冀州記 喬潭 0 3 0 1 0 4
- 冀州記 裴秀 0 3 0 1 0 3
- 冀州論 盧毓 0 3 0 1 0 6

あ と が き

当初の計画では、校訂を施した輯本を作成する予定であり準備を進めていたのだが、時間と労力の不足のため、文献目録を作成することで時間切れとなってしまった。今後の課題としたい。また、文献目録としても「起漢至唐諸州地理書記」だけでは不十分であり、せめて「起漢至唐諸郡国地理書記」とあわせたものを作成するべく、ある程度準備はしてはいたのだが、こちらも力及ばなかった。どちらも今後の宿題としたい。どちらも、検索の便を考えて、データベースの形で作成することになるだろう。

なお本稿は、浅学の筆者による不十分な文献目録であり、項目の立て方などにも改善の余地は多くあろう。もとより遺漏や誤謬も多いものと思われる。大方の叱正を請い願う次第である。

1995年2月

補訂

<5>に新たに追加するもの

- 030408 南兗州記
P19 「太平寰宇記」卷123、130淮南道。
- 030601 盛宏之荊州記
P22 23 「太平寰宇記」卷163嶺南道。
「北堂書鈔」卷79設官部。卷102芸文部。
「太平御覽」卷836百穀部。卷993藥部。
- 030609 荊州記
P27 「太平寰宇記」卷116、117 (2) 江南道。卷142 (3)、146 (13)、148 (4) 山南東道。
「齊民要術」卷10。
- 030610 湘州記
P27 「太平寰宇記」卷114、115 (2)、116 (2)、117 (2) 江南道。
「齊民要術」卷10。
- 030620 南雍州記
P33 「太平寰宇記」卷142山南東道。
- 030703 郭仲產秦州記
P35 「太平御覽」卷44、54、55、59、66、68地部。卷165州郡部。卷192 (2) 居處部。卷488人事部。卷572藥部。卷696服章部。卷811珍寶部。卷911獸部。卷972果部。卷991藥部。
- 030801 裴淵広州記
P38 「太平寰宇記」卷157嶺南道。
- 030804 広州記
P40 「齊民要術」卷10 (11)。
- 030808 劉欣期交州記
P42 「齊民要術」卷10 (4)。
- 030812 交州記
P44 「齊民要術」卷10 (5)。
- 030813 俞益期交州牋
P44 [俞益期牋] 部分
「齊民要術」卷10。
P44 [俞益期與韓康伯牋]
「齊民要術」卷10。

<7> に新たに追加するもの

030609 荊州記
P27 「玉函山房輯佚書補編」

030610 湘州記
P28 「玉函山房輯佚書補編」

<5> の内容を一部改めるもの

030407 阮瑛之南兖州記
P19 × 「太平寰宇記」 淮南道 (2) →○ 「太平寰宇記」 卷124、130淮南道。
× 「太平寰宇記」 河南道。淮南道。 →○ 「太平寰宇記」 卷16 (3) 河南道。
卷123 (3) 淮南道。

030703 郭仲産秦州記
P35 × 「太平寰宇記」 山南西道。 →○ 「太平寰宇記」 卷134山南西道。

030707 段国沙州記
P37 × 「太平寰宇記」 隴右道。 →○ 「太平寰宇記」 卷153隴右道。

030802 顧徽広州記
P39 × 「齊民要術」 →○ 「齊民要術」 卷10 (5) 。

030804 広州記
P40 × 「太平御覽」 卷869飲食部。 →○ 「太平御覽」 卷867飲食部。

030806 王隱交広記
P41 × 「三国志・注」 卷15呂岱伝。 →○ 「三国志・注」 卷60呂岱伝。

030902 李膺益州記
P45 × 「太平寰宇記」 劍南西道。 →○ 「太平寰宇記」 卷72、75劍南西道。
× 「太平御覽」 卷781四夷部。 →○ 「太平御覽」 卷791四夷部。

削除するもの

030606 郭仲産荊州記
P25 <5> から削除 「太平寰宇記」 卷146山南東道。

030802 顧徽広州記
P39 <8> から削除 「章隋志考証」 が逸文…… 「揚州記」 である。